



緑の募金事業候補応募書

4年 7月 29日

公益社団法人 国土緑化推進機構
理事長 濱田 純一 殿

応募者の名称等

〒 952-0502

住 所 新潟県佐渡市羽茂大崎2184

法人・団体の名称 南佐渡移住者お世話本部（通称名 大滝楽舎）

代表者氏名 葛原 正巳

TEL 090 9343 1155

下記の活動を行いたく、「緑の募金」の「SDGs貢献使途限定募金」による支援を希望しますので、事業候補に応募いたします。

記

1. テーマ（募集規則に定められたテーマのうち特に該当するもの1つを記載）

生物多様性の保全と回復への貢献（SDGs目標14、15貢献）

2. 事業名（簡潔に記載。20字以内）

佐渡いやしの杜づくり

3. 事業目的（この事業を行うことで解決したい課題等を具体的かつ簡潔に記載。60字以内）

佐渡の2地区の森①赤泊地区（榎の木 五所神社）②金井地区（ゆずろ公園、平スキー場）の貴重な自然環境と伝統文化を保全します。

4. 事業内容（募金者の作業参加を含め、何をどれだけ実施するのか等、簡潔に記載。

複数年の事業の場合、全体計画の位置づけも明示し、別途全体計画のわかる資料を添付）

佐渡の2地区①赤泊地区（榎の木 五所神社）②金井地区（ゆずろ公園、平スキー場）の森の生物多様性（神社の天然記念物の御神木や境内の植生、古榎木、水芭蕉・雪割草・カタクリ・原生林・放置林など）と伝統文化を保全します。同時に子どもや市民・障がい者・高齢者・社会的弱者が森での活動に主体的に参加しやすい環境をつくるボランティア活動を、1年目に実施します。2年目には①赤泊地区では榎の実の資源活用拡大②金井地区では森の環境を将来「森のようちえん・学校」「障がい者の職業訓練」などの活動拠点として活用する小規模なハード・ソフトをつくり、林福連携事業の基盤作りをめざします。このボランティア活動を、佐渡のいくつかの障がい者・社会的弱者団体と連携・協力し、林業専門家などを指導者として招き実施します。

（注） SDGsへの貢献について、別添に記載してください。

5. 事業場所（位置図を別途添付）

（都道府県・市町村・地番）
 ●新潟県佐渡市下川茂686 五所神社
 （所有者）五所神社
 ●新潟県佐渡市金井新保字譲り尾乙1765番地
 及び
 乙1766番地1 ゆずろ公園
 ●新潟県佐渡市新保字川西丙2-27 金井平ス
 キー場（所有者）佐渡市

全体面積	14	ヘクタール
実作業面積	2.8	ヘクタール

6. 現地の状況（別途説明付きの写真、地図・図面等を添付。必要に応じて参考資料を添付）

佐渡の生物多様性は豊かです。しかし過疎・高齢化のため、農林水産業の担い手不足しているため佐渡の生物多様性の保全も難しい状況です。五所神社をはじめとする神社やゆずろ公園などには、天然記念物などの貴重な樹木や植物が存在するが、手入れが十分ではありません。そのため、林業の担い手を育成しながら市民のボランティア活動で、地域を活性化する必要があります。参考資料 参照ください。

7. 事業実施希望期間

令和 5 年 3 月 ～ 令和 5 年 12 月

8. 事業実施スケジュール（特に、募金者の現地での作業参加の機会を明記）

時期	内容
3月～12月	赤泊 榎の木 環境整備 資源活用 （榎の実拾い 10月～11月 かやの実かりんとう作り手伝い3月～12月） 6回/年
8月～12月	五社神社境内の掃除（境内の樹木などから落ちた枝などを薪や木工品などに資源活用） 2回/年
4月 11月	平スキー場 水芭蕉群生地環境整備 2回/年
3月～12月	ゆずろ公園 環境保全と自然観察・小規模環境教育（カタクリ 雪割草など） 小さな森のようちえん/がっこう 4回/年
7月～12月	ゆずろ公園 平スキー場 環境教育拠点整備 4回/年

9. 事業完了後の取組成果の展開予定

（事業完了後の維持管理（主体、内容、期間等）や成果を踏まえた新たな展開について記載。
 必要に応じて参考資料を添付）

当団体は連携・協力団体と林業専門家などをつなげ、森の幼稚園・学校・放課後活動・障がい者職業訓練のための小さな拠点作りを行い、癒しや環境教育の場として森を活用し、林福連携事業をめざします。完了後の森林整備については、森林・山村多面的機能発揮対策交付金などを活用して、連携・協力してきた団体と協力しながら、市民・とりわけ社会的弱者が主体的に森づくりに関わります。

10. 資金計画書

区分		予算額 (千円)	内訳
収入 の 部	緑の募金交付金	2,000	
	自己資金	100	寄付など
	その他助成金	200	民間助成
	合計	2,300	
支出 の 部	行動費	50	ボランティア保険
	環境整備費	100	伐採 下草刈りなど
	資材費	550	環境教育用ツリーハウス ベンチ テーブル作 成用 などの木材 釘 工具など 200000 景観用種子など 50000 無煙炭化器 160000 土壌改良のためのくん炭器140000
	資材等運搬費	200	トラック バックフォー レンタル
	指導者経費	1,000	林業等専門家指導者20000X2/月X10月 = 400000 林業等専門家指導者補助15000X2/月X10月 =300000 障がい者指導者10000X3/月X10月 = 300000
	事務費	100	企画 調整 報告に要する経費
	交付金計	2,000	
	自己資金等計	300	
合計	2,300		

(注1) 自己資金等には他団体からのその他助成金を含めてください。

(注2) 募集規則の「交付対象経費」一覧で適切な科目区分をご確認ください。

(注3) 交付金での支援決定の前には、上記一覧の細分毎の額を提出いただきます。

11. 応募者の概要

法人・団体の設立年月日	2011/6/1
連絡先 電話番号	090-9343-1155
F A X 番号	
E - m a i l	mnr.imai@gmail.com
ホームページ	http://otakigakusha.com
会員数	32名
活動目的	近年、佐渡への移住希望者は増加傾向にある。しかし佐渡では人口の現象と高齢化のため、農林水産業における担い手はいまだに不足している。佐渡移住者の受け入れ・サポートを行い、地域への定住促進と地域活性化を図る。
主な活動内容	移住希望者への情報発信・相談窓口となり就業の場や住居を確保し、幅広い就業機会を提案する。地域活性化 環境保全 伝統文化の継承を図る事業を実施している。
主な活動地域	佐渡市 羽茂 赤泊 金井
主な森林整備及び緑化推進活動の実績（具体的な数値を記載。「緑の募金事業」によるものは明記。必要に応じて参考資料を添付）	羽茂地区移住者による森林整備・緑化推進活動 2ha ゆずる公園環境整備 森林整備 環境教育 1ha 榎の実 資源活用 80KG 参考資料 参照ください

実施事業のSDGs（持続可能な開発目標）への貢献について （整理表）

この整理表は、予定される事業のSDGs（持続可能な開発目標）への貢献について確認するものです。

1. SDGsの17の目標のうち、予定事業が、その達成に貢献する目標にチェック「✓」をしてください。（複数チェック可）
2. チェックのある目標について、その達成に貢献する具体的な活動を記入してください。
3. 申請に当たってのテーマ以外も含めて記入ください。

SDGsの目標		チェック	貢献する具体的な活動を記入
1	貧困をなくすこと	<input checked="" type="checkbox"/>	知的障がい者など社会的弱者の青少年などと実施するグリーンボランティア
2	飢餓をなくすこと	<input type="checkbox"/>	
3	健康であること	<input checked="" type="checkbox"/>	知的障がい者など社会的弱者の青少年などと実施するグリーンボランティア
4	質の高い教育	<input checked="" type="checkbox"/>	知的障がい者など社会的弱者の青少年などと実施するグリーンボランティア
5	ジェンダーの平等	<input type="checkbox"/>	
6	清潔な水と衛生	<input type="checkbox"/>	
7	再生可能エネルギー	<input checked="" type="checkbox"/>	森林活用 バイオマス活用 薪作り 炭作りなどグリーンボランティア
8	適切な良い仕事と経済成長	<input type="checkbox"/>	知的障がい者など社会的弱者の青少年などと実施するグリーンボランティア
9	新しい技術とインフラ	<input type="checkbox"/>	
10	不平等を減らすこと	<input checked="" type="checkbox"/>	知的障がい者など社会的弱者の青少年などと実施するグリーンボランティア
11	持続可能なまちと地域社会	<input checked="" type="checkbox"/>	知的障がい者など社会的弱者の青少年などと実施するグリーンボランティア
12	責任を持って生産し、消費すること	<input checked="" type="checkbox"/>	知的障がい者など社会的弱者の青少年などと実施するグリーンボランティア
13	気候変動への対策	<input checked="" type="checkbox"/>	森林保全 森林資源活用
14	海のいのちを守ること	<input type="checkbox"/>	
15	陸のいのちを守ること	<input checked="" type="checkbox"/>	知的障がい者など社会的弱者の青少年などによる森林保全 森林資源活用
16	平和で公正な社会	<input checked="" type="checkbox"/>	知的障がい者など社会的弱者の青少年などによる森林保全 森林資源活用
17	目標のために協力すること	<input checked="" type="checkbox"/>	連携団体と行政機関との連携による事業実施

（注）SDGs（持続可能な開発目標）は、貧困や格差、気候変動、海・陸の豊かさなどのさまざまな問題を抜本的に解決することを目指す、世界共通の17の目標です。

詳しくは、国連広報センターのサイトや国土緑化推進機構のサイトのハンドブック等をご参照ください。

http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/

<http://www.green.or.jp/about-us/sdgs/>